

事業計画書(その1)

① 団体の目的 昭和 11 年に作られた「倉敷節」(作詞／北原白秋、作曲／町田嘉章)にも登場する旧帯江銅山跡地の「ツツジ山」を復活させる活動を通して、市民の交流を活性化する。
② 事業の分野 ☐保健, 医療又は福祉の増進 ☒社会教育の推進 ☒まちづくりの推進 ☒観光の振興 ☐農山漁村又は中山間地域の振興 ☒学術, 文化, 芸術又はスポーツの振興 ☒環境の保全 ☐災害救援 ☐地域安全 ☐人権の擁護又は平和の推進 ☐国際協力 ☐男女共同参画社会の形成の促進 ☒子どもの健全育成 ☐情報化社会の発展 ☐科学技術及び学術の推進 ☐経済活動の活性化 ☐職業能力の開発及び雇用機会の創出 ☐消費者保護 ☐団体の運営又は活動に関する連絡, 助言又は援助
② 事業の概要 ツツジの花を中庄にいっぱい咲かせ、潤いと安らぎの豊かな町づくりをめざす
④ 社会的背景と解決しなければならない課題 倉敷市の中心市街地近郊は、急速に都市化が進み地域コミュニティが失われつつあり、様々な課題が生まれてきている。このような状況の中で、「ツツジ山」の復活は地域の人びとに楽しく取り組みやすい目標となる。老若男女にかかわらず手軽に取り組めて、作業を通じた人と人とのつながりが期待できる。
⑤ 受益者の範囲 中庄地区を中心に、旧帯江銅山を取り囲む一帯(庄・福島・菅生・帯江・豊洲など)の人たちを勇気づける。
⑥ 事業の成果 実施する各種の事業に多数の地域の方々が結集し、ツツジの苗木育成・周辺地域の美化、更に環境整備等、「住みよい町づくり」にも貢献する。また事業を通して、地域への愛着や、仲間作り意識の向上にも役立つ。
⑦ 事業の目標 ① ツツジの苗木の育成(年 1,000 本)植栽(年 200 本)を目標。 ② 毎年、春に写真撮影会及び展示会、秋に講演会を実施。 ③ ツツジの植栽活動を通じて、自然とのふれあいを高め、地域の環境美化に貢献。

事業計画書(その2)

⑧事業の詳細

1. ツツジ採種 (4 月・11 月) 旧帯江銅山跡地 参加・延 100 名以上
2. 播種・栽培講習会 (4～7 月/2 回・10～3 月/3 回)
倉敷北公民館ほか 参加・延 100 名以上
3. 第 2 回 写真コンテスト (一般)・写生会 (児童) (4～5 月) 及び展示会
倉敷北公民館ほか 参加・延 300 名以上
4. 第 2 回 講演会 (ツツジや帯江銅山関係) (10 月)
北公民館大集会室 参加・50 名以上
5. 苗木の配布と植栽相談 (9～11 月)
学校・幼稚園・神社・寺院・町内公民館など数か所
参加・延 100 名以上

※以上の事業について、月 1 回の定例会で打合せ推進して行く。

事業計画書(その3)

⑩事業の見通し

本プロジェクトの可能性を少人数で確かめてきたが、3 年を経過して銅山跡からツツジの採種と苗木育成に成功し、かつての銅山跡に建つ倉敷自動車学校を始め、中庄小学校の児童に 51 鉢を贈呈、校庭に植栽することになった。2～3 年後には開花が見込まれる。また、本年 5 月のツツジ山写真コンテストも予想以上の出品があり、10 月の講演会にも多数の地元の方々の参加をいただき、この事業への関心が高まった。今後は、苗木の育成に力を注ぎ、中庄周辺の様々な場所への植栽が大いに広がると期待している。

⑪団体の能力の活用

この活動を通して、見知らぬ人との交流の輪が広がり、植物の生態や植栽の技術の交流が進み、新たなコミュニティの動きが生まれ始めている。また、小学校などの児童の取り組みにより、若い人たちの協力と新しい視点での地域のまなざしも変化の兆しが現われている。

⑫他団体等との協力

町内各種団体と連携して行きたい。中庄小学校・倉敷自動車学校・熊野神社などとは既に連携を始めているが、今後は、特に「旧帯江銅山」付近の民家や商店、企業などにも範囲を広げていきたい。

⑬行政との協働

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	金 額	内 容
受益者負担 (参加費, 受講料など)	15,000	参加費 300 円×50 人
会費からの繰入金	0	
そ の 他	5,000	市民・企業からの寄付
市補助金	142,000	157,000×0.9=142,000
合 計	162,000	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	項 目	金 額	内 容
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)	0	
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	0	
	謝 金 (講師等に支払うもの)	60,000	写真コンテスト講師料&講演会 6 回×10,000
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	27,000	講師旅費 6×3,000 ・ 3×3,000
	消耗品費	30,000	鉢・培養土・肥料等
	印刷製本費	30,000	会報・チラシ・レジメ
	通信運搬費	5,000	郵送費他
	保険料	5,000	ボランティア参加保険
	使用料, 賃借料	0	
	委託料	0	
	小計 ①	157,000	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費	0	
	食糧費	2,000	講師お茶代
	その他	3,000	
	小計 ②	5,000	
合 計		162,000	